

令和元年度 第7回

「石田市長と市民とのまちづくり懇談会」会議録

対象団体 : 土合本町中地区

日 時 : 11月9日(土) 午後6時30分から

場 所 : 矢田部公民館

## ご意見・ご提言の一覧

項 目	ページ
かもめ大橋入り口交差点について（道路整備課）	2
土合地区内歩道のスロープ整備について（道路整備課）	2
図書館の新設について（中央図書館）	2
済生会土合クリニックの診療科目について（地域医療推進課）	3
資源物置き場の公共用地の使用許可について（施設管理課・廃棄物対策課）	4
健康寿命について（健康増進課）	4
スポーツ施設整備について（文化スポーツ課・社会福祉課）	5
波崎地域の医療体制について（地域医療推進課）	5
空き地の草刈り等について（防災安全課）	6
シーサイド道路について（道路整備課）	6
路線バスの運行について（政策企画課）	6
かもめ大橋の無料化について（政策企画課）	7
かもめ大橋入り口交差点の信号について（防災安全課）	7
植松小学校周辺の防犯灯整備について（防災安全課）	7
土合地域のグラウンドゴルフ場整備について	7
植松幼稚園の解体について（教育総務課）	7
福祉施設の整備内容について（社会福祉課）	8
ドクターヘリについて（地域医療推進課）	8
ヘリポート整備による搬送時間の短縮について（地域医療推進課）	8

第7回 石田市長と市民とのまちづくり懇談会（土合本町中地区）

内容は要約しております。また、正式な用語に一部変更しておりますので、ご了承ください。

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>○かもめ大橋入口交差点について、自転車が通行できるスロープを含めて歩道橋を設置してほしい。</p>	<p>○国道の管理をしております茨城県潮来土木事務所を確認したところ、以下のとおりの回答がありました。</p> <p>歩道橋の設置は、「立体横断施設技術基準・同解説」により設置基準が明記されており、下記のとおりとなります。</p> <p>現に信号機が設置されている交差点において下記のいずれかに該当する場合には、必要に応じ立体横断施設を設置することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横断者が著しく多いか、または広幅員の信号交差点において横断者が横断を完了するのに相当の時間を要するため、危険が予想される場合。</li> <li>・右折および左折交通量が多い信号交差点において、右左折車による横断者の事故が多発するおそれがある場合。</li> <li>・車両交通のあい路となっている三差路または複雑な交差点で横断者にとって著しく危険と見なされる場合。</li> </ul> <p>要望箇所のかもめ大橋入口交差点については、やたべ土合小学校、波崎第二中学校及び波崎高等学校への通学が主な利用となっております。現在、旧矢田部小学校の生徒はバスによりやたべ土合小学校へ通学しており、これまでと交差点の利用状況は変わらないと考えられ、設置基準には満たないと考えます。</p> <p>また、高齢者への配慮や施設の維持管理の観点から、歩道橋は撤去する傾向にあるため、要望箇所へ新たに歩道橋を設置することは難しいと考えます。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○ベビーカーや車椅子の通行が困難であることから、県営住宅入口およびグリーン土合グランドの歩道入口にある縁石をスロープ状にしてほしい。</p>	<p>○ご要望の歩道の整備につきましては、年内中を目処に歩道の改修整備を実施します。</p> <p>なお、その他の箇所の歩道におきましても、現地を調査のうえ、必要に応じ、改修整備を進めてまいりますので、ご理解願います。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○矢田部公民館内に図書室はありますが、公民館は人の出入りも多く、少し騒がしい上、図書室の規模も小さいので、新たに図書館を整備してほしい。</p>	<p>○最初に、矢田部公民館図書室の現状、市内各公民館図書室について触れさせていただきます。</p> <p>中央図書館・うずも図書館のロビー・カウンター・幼児コーナーは、矢田部公民館図書室と同様に混雑しており、利用者の声で賑わっている状況でございます。</p> <p>次に、市内各公民館の図書室の現状についてですが、合併後の平成18年2月に図書館2館と公民館図書室4館をオンラインで結び、これら6館において図書の予約・貸出・返却が可能となり、利用者の利便性の向上が図られていると考えております。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>

	<p>ちなみに、平成30年度の図書館等における所蔵数は、40,065点、貸出数は68,170点と、利用が多い状況にあり、図書館といたしましても資料の購入については重要視しております。</p> <p>また、矢田部公民館図書室の年間購入数は2,876点で、週に直しますと毎週55冊点の購入であり、県内の市町村公民館図書室と比較いたしましても多くの本を購入し、他市町村の公民館図書室にないCDの貸出や視聴ブースの設置など、図書館と遜色のないサービスの提供に努めております。</p> <p>今後、本等は毎週55冊から2倍の110冊へと購入数を増やし、図書司書資格を持つ職員を配置し読み聞かせ会や本の相談、さらにカウンター業務の職員を増やすことで、きめ細かくお待たせしないサービスの提供、本のタブレット型検索機を導入し椅子に腰掛けてゆっくりと本の所蔵等を調べられるようになるなど、これからも矢田部公民館図書室には様々な施策を展開させ、サービスの向上を図ってまいります。</p> <p>ご要望である図書館の新設については、地域ニーズの把握や建設用地など、さまざまな課題はありますが、建設の可能性について調査・検討してまいりますので、ご理解をお願いします。</p>	
<p>○済生会土合クリニックについて、眼科の設置予定はあるのか伺いたい。</p>	<p>○ご承知のとおり、7月1日に鹿島労災病院跡地に「済生会土合クリニック」がオープンいたしました。</p> <p>この分院については、昨年5月、再編統合協議会の会長、県保健福祉部長、済生会病院長と神栖市とで協議を行い、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分院の診療体制や事業主体については、開院後、必要に応じて見直すこと</li> <li>・眼科等他の診療科の新設等については、(鹿島労災病院の建物を使うか使わないかを含め)神栖市において検討すること</li> </ul> <p>とされたところであります。</p> <p>現時点では、協定で約束した「内科、外科、整形外科、小児科、入院病床10床」が十分に提供されるよう、しっかりと要請することが肝要と考えております。</p> <p>一方、分院において、協定以外の診療科を行うことは合意されておりませんが、しかしながら、ご要望の眼科などについても必要なことでございますので、将来を見据え、分院で行ってもらうのがよいのか、民間の眼科診療所に進出してもらうのがよいのか、関係者と協議し、柔軟に対処してまいりたいと思います。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>

<p>○現在、ごみ集積場を資源物置き場として使用中ですが、手狭であり、回収が遅れたときに一般ごみと混在してしまうため、土合15号広場の使用を許可してほしい。</p>	<p>○公園に設置できる公園施設及び占用物件については、都市公園法により定められておりますので、前回の回答のとおり、ごみ集積場の占用は許可できない状況です。 しかしながら、広場の利用に支障のない範囲で、引き続き、ごみのリサイクル推進にご協力いただきたいと思っております。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○健康寿命について、どのように考え、どのような取り組みをしているのか伺いたい。</p>	<p>○当市の健康寿命は、平成27年健康余命に関する調査研究報告書によりますと、65歳から69歳の方が自立した生活が営める期間として男性16.2年、女性19.9年となっており、茨城県の男性17.3年、女性20.5年と比べると短い状況となっております。 健康寿命が短い原因の一つに、脳血管疾患が多いことがあげられます。 これは、脳血管疾患による死亡割合が茨城県や全国よりも高いことや、64歳以下で介護保険を利用することになった方の主な原因として脳血管疾患が半数を超えていることなどからもうかがえますが、健康寿命の延伸には、高血圧や糖尿病などの生活習慣病予防対策が重要であると考えております。 市といたしましては、市民の方が健康に関心を持ち、健康の保持増進や生活習慣病の重症化予防ができるよう、住民健診を受診し、その結果からメタボリックシンドロームやその予備軍の対象者を把握し、保健師、栄養士による訪問等の個別支援を行っております。 また、市民の健康意識や行動を推進するための健康マイレージ事業や専門医による市民健康講座、寝たきりや加齢により運動器が衰えるロコモティブシンドロームなどを予防するための健康運動教室や料理教室、適塩や減塩の食生活推進について地域で活躍する食育サポーターの養成などにより、生活習慣病の予防対策に取り組んでいるところです。 更に今年度より、各種がん検診の負担金を無料とし、1人でも多くの方に受診をしていただき、早期発見、早期治療の機会の拡大を図ったところでございます。 今後とも健康寿命の延伸につながるよう、各種施策を展開してまいりますので、よろしく申し上げます。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>

<p>○健康寿命に関連し、高齢者向けとしても使える健康増進および維持のためのスポーツ施設を土合地区内（旧鹿島労災病院の駐車場跡）に整備してほしい。</p>	<p>○神栖市では、市スポーツ振興基本計画におきまして、高齢者のニーズを踏まえた教室やイベントを開催し、健康作りや生きがいづくりなどの高齢者のスポーツ活動を推進しております。</p> <p>また、旧鹿島労災病院第2駐車場跡地に地域交流及び保健福祉機能の拠点施設の建設を計画しております。その基本構想における施設の機能として、健康長寿を目指した機能を持たせた施設として位置づけたいと考えております。そのため、当該施設の会議室を連結させたスペースにおいて、シルバーリハビリ体操やヨーガ、太極拳などが行えるスペースの設置や、適塩・減塩の食生活による健康料理を推進するため、調理実習室の設置も予定していることから、健康長寿の延伸に繋がるものと考えております。</p> <p>なお、当該用地の周辺には、はさき福祉センターや、軽運動・卓球等もできる土合体育館などの施設がありますので、引き続きご利用いただければと思っております。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○神栖地域と比較して、病院数、常勤医師数が少ないと感じているため、波崎地域の医療体制を今後どのように進めていくか伺いたい。</p>	<p>○市では、今年度の新たな取組みとして、2病院の再編統合後を見据え、今後の課題を整理し、将来望まれる医療体制を検討するため「地域医療体制検討委員会」を設置いたしました。</p> <p>7月に開催した第1回検討委員会においては、統計上からも波崎地区の医療機関数、医師数の偏在状況が明らかにされました。また、住民代表の委員の方からは、波崎地域が直面している格差や救急搬送時間の問題、医療は特定の年齢のみの問題ではないといった問題提起もいただいております。</p> <p>今後、受療動向の分析や市民アンケートを実施した上で、当委員会において検討を重ねる予定としており、波崎地域のあるべき方向をとりまとめ、それらを将来の具体的な対策につなげ、課題の解決に取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>また、今年度からは、市内に診療所を開設する場合に、経費の一部を（2千万円を上限）貸付し、開設後、継続して10年以上診療していただければ免除するという誘致策を打ち出したところであります。さらには、鹿島労災病院が撤退した後、一刻を争う病気である循環器救急について搬送・受入体制を強化したところであります。</p> <p>今後とも、継続的に取り組んでいる事業の検討、見直しなどと併せて、先ほどの地域医療体制検討委員会の報告を踏まえた対策に全力で取り組み、波崎地域をはじめ市内各地域の市民の皆様の安心安全の実現に努めてまいります。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>

<p>○土合本町中区内にある空き地について、雑草の草刈および松の木の伐採を強制的に実施してほしい。</p> <p>市から地主に対する催促状を送付後、地主による対応がなされない場合があるが、行政が強制的に草刈や伐採ができるような条例等はないのでしょうか。</p>	<p>○空き地につきましては、「神栖市空き地等の管理の適正化に関する条例」により所有者や管理者の責務として、生活環境が著しく損なわれ犯罪等の発生原因とならないよう適正に管理しなければならないと定めております。</p> <p>市では、条例に則り管理不全な空き地の所有者等に対し、指導及び助言を行い、対応がなされない場合については、期限を定め措置命令を行ない、適正な管理を促してまいりました。</p> <p>なお、行政が強制的に草刈り等を行う場合、代執行という手法もございますが、条例で定めている市町村は少数にとどまっており、代執行の事例も判断基準が難しいことや、代執行費用の回収が難しいなどの理由から、全国的に非常に少ない状況です。</p> <p>今後につきましては、引き続き、管理不全な空き地の所有者等に対し指導等を行っていくとともに国などの動向を注視しつつ、代執行の条例等について検討してまいります。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○シーサイド道路の現状と今後及び地籍調査の進捗度合いについて教えてほしい。</p>	<p>○市道1-9号線、通称シーサイド道路につきましては、解決に向けて、土地所有者と交渉を何度か重ねておりますが、なかなか話し合いに進展が見られていない状況であり、現時点では、道路の通行止めの解除は困難な状況であります。しかしながら、このシーサイド道路は、観光やスポーツ合宿、また通勤等、当市においても重要な路線でありますので、今後も引き続き土地問題の解決に向けて、取り組んでまいりたいと考えておりますのでご理解願います。</p> <p>舍利浜地区の地籍調査につきましては、土地問題などにより現在、休止となっておりますが、解決後には調査が再開できるよう基準杭の保全事業を実施しております。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○矢田部公民館から椎柴駅まで路線バスを運行してほしい。</p>	<p>○矢田部公民館から椎柴駅までの間へのバスの運行についてご要望をいただきましたが、現在、矢田部地区と銚子駅までの間には、既存路線バス（海岸線・利根川線）が運行しており、大変重要な路線であり、維持しなければならない路線でありますことから、海岸線については、国の地域公共交通確保維持改善事業費補助金及び県のバス運行対策費補助金の交付を受けて運行を維持しております。</p> <p>ご要望のありました区間のバスの運行につきましては、民間バス事業者への影響を勘案しますと、現状では困難なものと考えておりますが、市といたしましては、既存路線バスの維持・充実等について、引き続き、運行事業者へ働きかけを行ってまいりたいと考えております。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>

<p>○かもめ大橋の無料化を推進していただきたいです。</p>	<p>○事業主体である千葉県道路公社によりますと、かもめ大橋の通行料金については、建設費の借入金の返済に充てているため、令和12年3月17日までの償還期間が終わるまでは、無料化や値下げなどを行うことは困難であると伺っております。 しかしながら、期間限定の無料開放キャンペーン等につきましては、過去に実施した例もございますので、近隣自治体等と協議してまいりたいと考えております。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○やたべ土合小学校側から国道へ出る際に、かもめ大橋入口交差点の信号が短いので、信号の長さの調整や、右折ラインの整備を行うことはできないでしょうか。</p>	<p>○公安委員会と協議させていただきます。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○植松小学校と土合1号公園の間の防犯灯を整備してほしい。特に、植松小学校は避難所にもなっているので、早急をお願いしたい。</p>	<p>○確認いたします。</p>	<p>○早速、防犯灯を2灯設置いたしました。残りの箇所につきましては、次年度予算において順次対応してまいります。</p>
<p>○土合体育館の近くに、グラウンドゴルフができる場所を整備していただきたいです。</p>	<p>○矢田部・土合地区において、検討させていただきます。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○旧植松幼稚園ですが、現在使われておらず、施設も老朽化しているため、台風襲来時などには倒壊などの危険があると思います。 市ではどのような対応を考えていますか。</p>	<p>○いつ頃に解体予定なのか、後ほどお知らせいたします。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>

<p>○福祉施設の整備にあたり、エアロバイクやランニングマシンを設置することは考えていますか。</p>	<p>○福祉機能の中で、トレーニングルームというのは難しいと思いますが、検討させていただきます。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○ドクターヘリというのは、市と県のどちらが活用しているのでしょうか。</p>	<p>○茨城県の場合は、県がドクターヘリの基地を設置しています。この地域は千葉県に委託して協定を結び、まず北総病院から来てもらうようになっています。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>
<p>○小山記念病院にヘリポートを整備すれば、搬送時間を短縮することはできますか。</p>	<p>○ヘリポートがうまく機能していけるように調査してまいります。</p>	<p>○当日の回答のとおり</p>